

超党派 衆参 対等統一院制国会 実現議連

ご入会のご案内

春 爛漫の候。大自然の胎動は燦然としています。

平成十五年五月十五日に発足した、衆参対等統一院制  
国会議員連盟の再始動の秋が到来しました。

懸案の憲法改正手続法・国民投票法は、三年の経過措置で  
いよいよ来月五月十八日に施行されます。

日本の再建・再興は、国権の最高機関である国会の  
構造転換に在ると確信します。

本議連の再活動にあたり、多くの皆様のご参加を懇請申し  
上げます。

平成二十二年四月吉日

世話人 吉田公一 奥村展三 伴野豊

衛藤征士郎 額賀福志郎 谷川秀善

山本一太 世耕弘成 小泉進次郎

富田茂之 木庭健太郎 下地幹郎

柿澤未途 藤井孝男 城内実

## 「衆参対等統合一院制議連」

(衆参両院を統合し、一院制を創る会)

### 設立趣意書

国と地方の構造改革が、進められている中で、国会の構造改革が立ち遅れている。

わたしたち衆参国会議員の有志は、衆参両院を対等に統合し、国民のための「新しい一院制の国会」を創ることを、ここに提唱する。

二院制のあり方が問われて久しい。両院において審議は反復に終始し、両院の権限はあまりにも重複している。二十一世紀に入り世の中のスピードがすべてにわたって過去とは比べものにならないほど速くなっているにもかかわらず、国会では一刻を争うはずの国政上の課題の審議が遅滞し、国民の背負うコストは膨大なものになっている。これらのデメリットは、両院による慎重な審議の利点をはるかに上回るものと言わざるを得ない。

列国議会同盟に参加する約百八十ヶ国のうち四分の三の国々が一院制のもと、国政を運営している。

サミット参加の主要七ヶ国は、いずれも二院制だが、わが国のように二院が同様の選挙制度を採る国は少ない。

わたしたちは、現今の二院制の存在意義を敢えて俎上に載せ、一院制の下、「国民の最大の公益を提供する議会政治」の創造のため、立ち上がることを、決意した。

衆参両院が統合して生まれる新国会は、審議をはるかに迅速化でき、また、充実した議論のためには審議時間をしっかり確保し、内外の政治課題に今まで以上に臨機応変、的確かつ迅速な対応ができる。

衆参両院の優れた機能を兼ね備えた新国会を、今こそ構築し、「改革と活力に満ちた国政」を実現しなければならない。

わたしたち国会議員有志は、今こそ大胆な発想で、真剣かつ速やかな議論を推し進めることを誓い、衆参両院を対等に統合し、一院制の国会を創る議連を、ここに結成する。

平成十五年 五月十五日